

資料提供	
令和6年2月29日	
課名	新型コロナウイルス感染症対策担当 (感染症・疾病管理センター)
担当者	西川
電話(直通)	082-513-3068
(内線)	3068

広島県感染症発生動向月報

[広島県感染症予防研究調査会]

(令和6年2月解析分)

1 今月のトピックス

(1) 3月1日(金)～3月7日(木)は「子ども予防接種週間」!



令和6年3月1日(金)から3月7日(木)までの7日間は、「子ども予防接種週間」です。この時期は、接種漏れを見直すのに最適な時期です。4月からの入園・入学に備え、必要な予防接種を済ませ、病気を未然に防ぎましょう。

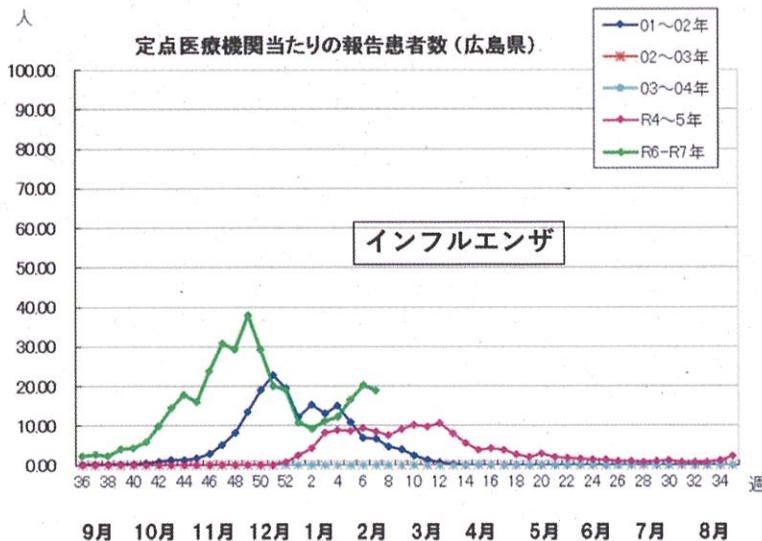
- 予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められており、予防接種を延期すると、感染症にかかるリスクが高い状態となります。
- 予防接種に関する質問は、かかりつけ医に御相談ください。
- 予防接種が受けられる医療機関については、お住いの市町の予防接種担当課へお問合せください。
- 予防接種を希望される方は、医療機関へ事前に予約しましょう。

👉 予防接種を受けましょう。

- 医療機関や健診会場では、接種を行う時間や場所に配慮し、換気や消毒を行うなど、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に努めています。
- 子宮頸がん予防のためのHPVワクチンのキャッチアップ接種(平成9年度～平成19年度生まれの女性の方対象)を公費で接種できる期間は令和6年度末までです。接種を完了させるには約6か月の期間が必要になるため、令和6年9月末までに初回の接種を完了させてください。

(2) インフルエンザ警報発令中! その他の感染症にも要注意!

🔍 感染症発生状況 広島県 🔍 検索



令和5年第46週(11月13日から11月19日)の県内定点医療機関からのインフルエンザの報告患者数が、西部東、東部及び北部保健所管内で、国立感染症研究所が示している警報開始基準値(定点当たり30)を上回りました。その為、令和5年11月24日に県内全域に「インフルエンザ警報」を発令し、現在も発令中です。また、現在「咽頭結膜熱警報」、「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報」、も発令中です。感染症流行の拡大防止の為に、マスク着用や手洗い等の感染予防の徹底をお願いします。

2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症 令和6年1月分(令和6年1月1日～令和6年2月4日:5週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	6,737	11.97	10.07	↓	11	ヘルパンギーナ	6	0.02	0.05	↓
2	新型コロナウイルス感染症(covid-19)※1	6,434	11.43		↑	12	流行性耳下腺炎	5	0.01	0.05	
3	RSウイルス感染症	26	0.07	0.33	↗	13	急性出血性結膜炎	1	0.01	0.00	
4	咽頭結膜熱	691	1.98	0.34	↓	14	流行性角結膜炎	105	1.11	0.35	↘
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,042	2.99	0.85	↘	15	細菌性髄膜炎	2	0.02	0.01	
6	感染性胃腸炎	2,804	8.03	6.42	↗	16	無菌性髄膜炎	1	0.01	0.00	
7	水痘	50	0.14	0.15	↑	17	マイコプラズマ肺炎	7	0.07	0.06	
8	手足口病	78	0.22	0.25	↘	18	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	伝染性紅斑	4	0.01	0.13		19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.01	0.09	
10	突発性発しん	62	0.18	0.24	↗						

※1 第19週(5/8～)から五類に変更。

(2) 定点把握(月報)五類感染症 令和6年1月分(1月1日～1月31日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
20	性器クラミジア感染症	77	3.35	3.08	↗	24	メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	73	3.48	3.30	↘
21	性器ヘルペスウイルス感染症	26	1.13	1.04	↗	25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	0.05	0.14	
22	尖圭コンジローマ	14	0.61	0.73	↘	26	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0.00	0.02	
23	淋菌感染症	31	1.35	1.50	↗						

※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり)
※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

急増減疾患!! (定点当たり前月比2倍以上増減)

○急増疾患	新型コロナウイルス感染症(covid-19)	(3.76 → 11.43)
○急減疾患	水痘	(0.07 → 0.14)
	インフルエンザ	(26.62 → 11.97)
	咽頭結膜熱	(4.13 → 1.98)
	ヘルパンギーナ	(0.08 → 0.02)

発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象19疾患,月報対象7疾患)について,県内177の定点医療機関からの報告を集計し,作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1~12	13, 14	20~23	15~19, 24~26	
定点数	43	70	19	23	21	176

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類等感染症発生状況

【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	19	結核(19)〔西部保健所(4),西部東保健所(3),東部保健所(4),広島市保健所(3),福山市保健所(5)〕
三類	2	腸管出血性大腸菌感染症(2)〔広島市保健所(1),福山市保健所(1)〕
四類	5	E型肝炎(1)〔福山市保健所(1)〕 レジオネラ症(4)〔西部保健所(1),西部東保健所(1),広島市保健所(2)〕
五類	43	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(4)〔西部東保健所(3),呉市保健所(1)〕 クロイツフェルト・ヤコブ病(1)〔広島市保健所(1)〕 急性脳炎(4)〔東部保健所(2),広島市保健所(2)〕 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(7)〔西部保健所(1),広島市保健所(4),呉市保健所(1),福山市保健所(1)〕 侵襲性肺炎球菌感染症(4)〔広島市保健所(3),福山市保健所(1)〕 播種性クリプトコックス症(1)〔広島市保健所(1)〕 梅毒(20)〔西部保健所(1),東部保健所(2),広島市保健所(6),呉市保健所(4),福山市保健所(7)〕 百日咳(2)〔西部東保健所(2)〕